

# 北区(北神)が かわります



# HOKUSHIN

## 北区に2つ目の区役所「北神区役所」 を開設 しました



北神地域の住民により一層質の高い行政サービスを提供するため、平成31年4月1日より「北神支所」を「北神区役所」に格上げし、機能を拡充して他の区役所と同様のサービスを提供しています。また、農村地域におけるまちづくりを支援し、まちづくり業務・相談支援業務中心へと機能転換を図るため、各連絡所を出張所へ格上げしました。

## コミュニティバスの本格運行開始



淡河町内で、高齢者のための診療所、デイサービス便のほか、バス停からの帰宅支援などを行う、地域コミュニティ交通を地域組織が主体となって運行しており、地域住民の貴重な移動手段となっています。また、平成29年10月より、八多町と主要駅を結ぶ地域コミュニティ交通の運行を開始しました。令和2年10月からは淡河町まで延伸し「八多淡河バス」として試験運行を行っており、地域と協働で利用促進にかかる取り組みを進めています。

## 岡場駅周辺の活性化

北神区役所の開設に合わせて岡場駅周辺の活性化を進め、平成31年4月、岡場駅前の商業施設エコー・リラに、北図書館北神分館の機能を拡充した「北神図書館」を移転・開館、さらに令和元年7月、同じくエコー・リラに、就学前児童とその保護者が親子で集える室内の遊び場「こべっこあそびひろば・岡場」をオープンしました。

また、令和元年9月にストリートピアノを設置し、北神区役所とエコー・リラとの連携協定事業の一環として、愛称公募により「花奏(かなで)KOBE」と名付けられました。



北神図書館



こべっこあそびひろば・岡場



花奏(かなで)KOBE

## 神戸・里山暮らしの推進と農村地域の活性化をすすめています

農村地域における住宅の新築等についての規制緩和を進め、域外からの移住者の呼び込みやUターンを進めています。既に世帯分離住宅の開発許可要件の緩和や、農家レストラン等の立地を可能とするなどの規制を緩和しており、さらに、賃貸・共同住宅をモデル実施する場合の事業スキームなどの検討をしています。規制緩和によって農村地域での新たな起業などが可能となり、長年空き家となっていた家が改修され、地域内外の交流施設としてまちの新たなにぎわいが生まれています。また、「道の駅淡河」がリニューアルオープンしました。淡河本陣跡などの周辺施設との連携や、「道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク 大沢」とつなぐサイクリングコースの設定など、さらなる活性化を図ります。



ひの家ふえ



淡河宿本陣跡